

特集 PART 2

# はじめての 赤城山

芝居に、歌謡にもその名が上がり、日本中で広く親しまれてきた赤城山。そう『日本百名山』で称する山を訪ねる。

写真=若林純



カルデラ湖大沼と地蔵岳(黒檜山中腹より)

## 逍遙の山、 赤城山

赤城山は榛名山、妙義山と並んで群馬を代表する上毛三山のひとつであり、そのなかで唯一深田久弥の『日本百名山』に挙げられている。『赤城』を冠する峰はなく、黒檜山、駒ヶ岳、地蔵岳、鈴ヶ岳、荒山、鍋割山など複数の峰の総称が赤城山。

「裾野は長し赤城山」と上毛カルタにあるように、第一の特徴は長く伸びる裾野だ。富士山に次ぐ長さを誇り、遠くから望むその山容は端正で美しい。古代から噴火を繰り返して現在の山容になったともいわれる。

「赤城の山も今宵限り…」の李白

で有名な江戸時代の侠客国定忠治は、上州国定村(現在の伊勢崎市国定)に生まれ、今年は生誕200年に当たる。忠治を題材に取った講談や演劇、映画は多く、東海林太郎の歌つた「赤城の子守唄」とともに、赤城山の名を全国区にまで押し上げた。前橋出身の詩人萩原朔太郎も愛した上州人の故郷の山であるとともに、志賀直哉をはじめ多くの文化人たちがその四季折々に見せる自然を賞讃してきた、いわば国民的な山でもある。

「登山」というより逍遙という言葉のあたる、大きなブレイ・グラウンドと『日本百名山』にある通り、冬を除けば険しさはない。誰もが何度も歩いて眺望を楽しめる。それが赤城山だ。

### 赤城山データ

赤城山は黒檜山、地蔵岳、駒ヶ岳、長七郎山、鈴ヶ岳、荒山、鍋割山など複数峰の山塊の総称。  
[標高] 1827.6m(=黒檜山)  
[位置] 北緯36度33分37秒 東経139度11分35秒  
[所在地] 群馬県中央部  
[底径] 35km(南北)×22km(東西)  
[分布面積] 約700km<sup>2</sup>

[山体体積] 約100km<sup>3</sup>  
[種類] カルデラ及びカルデラ湖(大沼、小沼)を持つ複成火山  
[交通] 鉄道・バス=JR前橋駅からバス、富士見温泉行きに乗り、終点で赤城山ビジターセンター行きに乗り換えて終点下車。車=関越自動車道前橋ICから国道17号経由で県道4号を北上。

早朝の赤城山全容(桐生市荒神山展望台より)



# 秋の行楽 日帰りバスツアーのご紹介

## 片場園長と歩く 紅葉の美しい赤城自然園と 榛名湖・榛名富士頂上からの紅葉展望

### ツアーのポイント

- ◆色づく木々の葉に目を留めながら片場園長が赤城自然園をご案内
- ◆もみじや木の葉、木の実を観察して見分け方を知る楽しみ
- ◆榛名湖畔から紅葉を観賞しながらロープウェイで榛名富士展望台へ

### 旅程表

各地発(7:15～9:00発)=<関越道>→榛名湖(湖畔からの紅葉観賞)…榛名富士山麓駅<ロープウェイ>榛名富士山頂駅・展望デッキからの展望<ロープウェイ>榛名富士山麓駅=赤城自然園(園長のご案内で紅葉観賞)=<関越道>=各地着(18:30～20:30予定)

◆出発日 11月1日(月)・6日(土) 横浜(7:15発)=新宿(8:15発)  
11月7日(日)・12日(金) 新宿(8:00発)=川越(9:00発)

◆コース番号 02895-689(11月1・6日)  
02896-689(11月7・12日)

◆1名様旅行代金 8,800円

◆添乗員同行 ◆最少催行人数 18名 ◆昼食 弁当付き

お申し込み・  
お問い合わせ  
03-5323-5590

\*コース番号で検索のうえお申し込みください。



紅葉の見頃…10月下旬～11月上旬(写真:11月撮影)  
撮影:天候などの影響により例年と前後する場合があります。

## 赤城山麓に広がる赤城自然園の紅葉と 可憐に咲く冬桜の競演 ～みかん狩り・お土産付き～

### ツアーのポイント

- ◆紅葉が見頃となる約60ヘクタールの赤城自然園を散策
- ◆群馬県唯一の観光みかん園で食べ放題のみかん狩り
- ◆紅葉の中に約7,000本の冬桜が可憐な花を咲かせる桜山公園へ



### 旅程表

池袋発(7:30)=<関越道>→赤城IC=赤城自然園(園内を散策、紅葉観賞)=富士見温泉・見晴らしの湯(昼食/入浴)=赤城IC=<関越道>→藤岡IC=群馬県唯一の観光みかん園/冬桜観光みかん組合(園内食べ放題/みかん1袋お土産付き)=桜山公園/冬桜の観賞=本庄児玉IC=<関越道>=池袋着(18:30～19:00予定)

◆出発日 11月6日(土) 池袋7:30発  
◆1名様旅行代金 8,800円  
◆添乗員同行 ◆バスガイド同行  
◆最少催行人数 30名 ◆昼食 和食御膳

お申し込み・  
お問い合わせ  
03-5721-1745 (9:30～18:00 土・日・祝休)

桜山公園 冬桜の見頃…11月上旬(写真:11月撮影)

紅葉の見頃…10月下旬～11月上旬(写真:11月撮影)  
\*天候などの影響により例年と前後する場合があります。

旅行企画・実施／(株)パディ ジャパン 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-20-1  
観光庁長官登録旅行業第1282号  
\*詳しい旅行内容に関する書面をお送りします。事前にご確認のうえお申し込みください。



「セゾンガーデン」  
園者を最初に出迎えてくれるのが  
アカヤシオ・シロヤシオを中心とした  
ツツジの丘から、約1200種類が植え  
られたシャクナゲ園、シャクナゲの谷へと  
続いている。地下水を利用している小川  
のせせらぎが聞こえ、清々しい。  
随所に配されたベンチに腰掛け、目線を  
変えて緑の造形を眺めるのも趣き深い。  
ロックガーデンもある。登りきったところにある見晴台からは、ガーデン全体が  
見渡せ、同時にその先に榛名山の麗姿が  
現れる。まるで絵画を眺めているようだ。

### セゾンガーデン

## 「赤城自然園」エリア別散策記



### 四季の森

しばづ広場を越えたところが「四季の森」。こどもたちにはうつづつつけの場所だ。森の遊び場の樹上小屋や木製の遊具を見つけ、こどもたちが駆け寄つ立つアカマツの美しさに立ち止まって枝振りを見上げる。遊歩道わきの季節の花を写真愛好家が熱心に撮影している。炭焼き小屋があり、開いていれば見学もできるという。これからが炭焼きシーズン、機会があればぜひ再訪したい。



開園期間・時間／4月～11月 9:00～16:30 \*入園は15:30まで  
開園日／金・土・日・月・祝日

入園料／大人1,000円 小人300円(小学生～高校生)

UCカードのご提示で、大人入園料が500円になります。(会員ご本人様のみ)

\*その他の各種割引もございます。詳しくはホームページをご確認ください。

\*入園料は赤城自然園の環境保護に利用させていただきます。  
〒379-1113 群馬県渋川市赤城町南赤城山892 ☎0279-56-5211(開園時のみ)  
赤城自然園ホームページ akagishizenen.jp

#### ■車をご利用の場合

・関越自動車道 練馬IC→赤城IC(111km/約80分)=赤城ICより約10分

#### ■電車をご利用の場合

・上野→渋川(特急/約100分)、渋川よりタクシーで約20分

・東京→高崎(上越新幹線/約55分)、高崎→渋川(上越線/約25分)渋川よりタクシーで約20分

\*バスの運行はございません。

ナフシ橋を渡ると「自然生態園」。は多くの昆虫が棲み、夏場はカブトムシやクワガタとも出会えるそうだ。きっと少年たちで賑わったのだろう。暑気が払われ秋へ移る頃、チヨウの季節となる。木道を歩いて野草のはらっぱ、カタクリの林を抜けると昆虫館が見えてくる。続いてトンボ池、さらに進むと園を象徴するミニズスマッシュの池が優美に現れた。木々と空の映り込む水面をアメンボが飛らしていく。初夏にはヘイケボタルが飛び交うという。幻想的な光景だらう。カブトムシの森、チヨウのはらっぱを抜け、ナナフシ橋へ。夕方、帰路についた。

### 自然生態園

